

No.	ご意見	事務局回答
1	整備済イメージ(説明会資料28ページ)に車止めが設置されているが、車両は通行止めになるのか	踏切が廃止になるので、車両は通れなくなります。
2	藤沢本町駅への車の送迎を、藤沢314号線を利用しているが、どうなるのか	藤沢652号線の側道は、通り抜けできない生活道路となりますので、ご利用はお控えいただき、藤沢652号線に新たに障がい者用停車施設を1台分設けるため、そちらをご利用してください。
3	工事期間中の藤沢312号線の車両規制の告知について、なるべく手前から分かるようにしてほしい	交通規制のお知らせは、県道からの入口等に予告看板を設置する予定となっております。
4	藤沢石川線の未整備区間(伊勢山橋交差点から南)について計画を知りたい	都市計画道路として、計画はありますが、道路整備プログラムの優先着手区間ではないため、詳細な検討を進めておらず、具体的な計画をお示しすることができません。
5	以前、橋上駅舎構想があったはずだが、変更になったのか	橋上駅舎は、道路と接続するためには、道路勾配が急になってしまい、道路の構造上、現実的に難しいため、地上西口改札の整備となりました。
6	踏切を廃止することで、白旗商店街の車両の動線はどのようになるのか	踏切及び、県道に上がる斜路は、現在も7-20時で規制がかかっており、交通量が少ないため、影響は少ないものと考えております。規制の時間以外については、斜路を上がって県道に出る動線となります。また、規制の予告方法について、警察と協議を行います。
7	善行2号踏切から伊勢山橋交差点まで渋滞しているが、今回新設する右左折レーンの長さで足りるのか	右左折レーンの長さについては、将来交通量を鑑み、警察と協議し決定しています。
8	藤沢本町駅の送迎車が藤沢652号線に停車したら、渋滞してしまう。障がい者用停車施設を増設する考えはないのか	道路用地として限りがありますので、停車スペースの増設は考えていません。停車による渋滞が発生するようでしたら、取り締まり等の対策を警察と協議していきます。
9	藤沢652号線から左折する車両で、県道藤沢厚木が渋滞するため、白旗交差点の信号のタイミングを併せて考えることはないのか	信号のタイミングについては、交通状況を鑑み、警察と協議していきます。
10	工事の情報をリアルタイムにとれるよう、アプリの活用はできないのか	雨天順延等のリアルタイムな情報提供は、難しいと考えていますが、検討させていただきます。工事の情報については、看板やお知らせチラシ及び、市のHPを確認していただければと思います。
11	今回の整備は県道藤沢厚木から国道1号までだが、国道1号より北側は同時に整備しないのか。	短い区間で同時交通規制を行うと渋滞等の要因となるため、今回の工事区間終了後、順次整備を進めていきます。
12	藤沢312号線から藤沢652号線までの道は車が通れなくなるのか	車の通行はできなくなり、歩行者と自転車(押し歩き)のみ通行できるスロープ付き階段を設置します。

No.	ご意見	事務局回答
13	小田急電鉄は事業費の負担はするのか	今後、小田急電鉄と協議をしていきます。
14	工事中のバスの運行について教えてほしい	バスの運行に支障はないよう、工事を進めていく予定です。バスの運行に支障となる場合は改めて周知いたします。
15	自転車が線路を東西に横断通行する場合はどう通行すればよいか	エレベーターを使用し、自転車を押し歩きで、自由通路の通行ができます。 ※補足:基本は、県道藤沢厚木の伊勢山橋を通行していただきますようお願いいたします。
16	エレベーターの大きさはどのくらいか	自転車をのせられるサイズのエレベーターを設置する予定です。
17	歩行者が線路を東西に横断通行する場合はどう通行すればよいか	エレベーターや階段で上がっていただき、自由通路を通行していただくこととなります。
18	藤沢本町駅構内にある連絡通路に直結した自動改札をつくってほしい	連絡通路に改札を設置するには、藤沢652号線を高くする必要があり、道路の縦断勾配が急になってしまい、バリアフリーの観点から外れてしまうため、設置できません。
19	市民病院があるのにタクシー乗り場が離れている。藤沢312号線にタクシー乗り場を設置することはできないのか	藤沢312号線は幅員も狭く、生活道路となっているため、公共交通機関を誘導するのは慎重に検討する必要があります。藤沢652号線でタクシー乗り場を設置することについては、今後検討していきます。
20	藤沢314号線(藤沢652号線への抜け道)の廃止をしないでほしい	藤沢314号線は、藤沢652号線に斜めに取りついており、交差点の見通しも悪い状況です。歩行者も多く、地域の安全確保の観点から、歩行者と自転車のみ通行できるスロープ付き階段の設置する計画になります。
21	藤沢314号線が階段となるが、自転車の通行はできるのか	スロープ付きの階段を設置するので、自転車を降りて通行していただくこととなります。
22	藤沢314号線を接続しないことで、藤沢652号線が渋滞することはないか	右左折車線を設置するため、今より悪くなるとは考えていません。
23	県道藤沢厚木がいつも渋滞しているが、緊急車両は問題なく入れるのか	緊急輸送車両の通行を妨げないように、一般車両は路肩に停止する等の対応をするため、問題ないと考えております。
24	県道藤沢厚木が渋滞していると県道藤沢厚木に出ることができない	県道藤沢厚木の渋滞に関しては、藤沢652号線が完成し、利用実態を把握した中で、信号のタイミング等を警察と協議していきます。

No.	ご意見	事務局回答
25	エレベーターを利用して、自由通路を渡る流量について	15時間(人の流れがある時間:朝7時から夜10時)のうち約5時間程度、踏切は遮断されているので、自由通路及び、エレベーターを設置することで交通量は賄えると考えております。 ※補足説明: 1日のうち約6時間程度踏切は遮断しております。
26	自由通路を利用した場合、鉄道の横断時間は	資料がないので、後日回答します。 ※補足説明: エレベーター使用した場合の鉄道横断時間は約120秒を想定しております。 階段を利用した場合の鉄道横断時間は、約55秒を想定しております。 踏切での横断時間は、約10秒。 1時間あたり踏切遮断最大時間(始発から終電のうち)は、約27分(朝7時から朝8時)、踏切遮断回数は、17回。 1時間あたり踏切遮断最小時間(始発から終電のうち)は、約12分(朝5時から朝6時)、踏切遮断回数は、8回。
27	エレベーターの定員は何名か	定員は、11名程度を想定しています。詳細の仕様については、今後検討していきます。
28	東口スペースのATMや公衆電話は、撤去されるのか。	小田急電鉄の敷地内の施設については、今後協議して決めていきます。
29	東口ロータリーのスペースはどうなるのか	小田急電鉄の敷地内は、今後協議して決めていきます。
31	藤沢本町1号踏切は廃止する必要があるのか	駅も近いことから遮断機がおりてからの無理な横断がみられている報告が地域等からあります。そのことから、安全に東西方向に通行ができるよう、踏切をなくし、自由通路を設置いたします。
32	善行2号踏切は鋭角に交差していて危険ではないか	踏切の構造改良については、道路線形、線路の高さなど課題があります。また、藤沢652号線から国道467号に抜ける道として利用されている状況です。生活道路であるため、一方通行や時間規制による進入禁止などの交通規制での対策が検討できるか、警察と協議します。
33	藤沢本町自転車駐車場前の藤沢652号線に横断歩道をつくることはできないのか	横断歩道を設置することについて、警察と協議しましたが、国道1号付近に横断歩道があり、横断する歩行者の交通量が見込まれないことから、必要ないと回答されております。しかしながら、整備された道路の利用状況を見て、継続的に警察と協議を行ってまいります。 ※横断歩道は、警察の権限で設置するものになります。
34	沿線の電柱をなくすという話だが、どの範囲で地中化するのか	無電柱化の範囲については、国道1号までが、藤沢宿の街なみ継承地区エリアであり、その区間において、無電柱化を行う計画となっております。
36	駐輪場が西側しかないが、東側に設置はしないのか	東口に設置する計画はございますが、現在具体的な計画を示すことができない状況です。
37	エレベーターの設置台数は。メンテナンス中使用できなくなるので、その間の考え方は。	西側と東側に各1台設置予定となります。時間については、利用状況を鑑みて、メンテナンスを行ってまいります。

No.	ご意見	事務局回答
38	善行2号踏切付近の藤沢652号線に左折レーンは設置しないのか	レーンの増設については、用地の課題があるため、時間規制等について警察と協議していきたいと思います。
39	通学路となっているので学校に周知してほしい。	工事のお知らせについては、周辺地区にある本町小学校・第一中学校・湘南高校に周知を図っていきます。(※周知済み)
40	電車で藤沢方面に行きたい人の動線はどうなるのか。	西口改札から入り駅構内の連絡通路を利用するか、新たに整備する自由通路を利用し東口改札に入ってくださいと動線になります。
42	自転車の台数とエレベーターの台数があるのか	自転車を利用している方は、近隣にお住いの方ではなく距離がある方を想定している。そのため、手前で行き止まりの周知を図れば、県道等へ迂回していただくと考えています。
43	踏切廃止に関しての意見交換は今回で終わりか	これまで踏切廃止の議論については、地域の会議で意見交換を行ってきておりますので、今回の説明会をもって終了したいと考えています。
44	踏切を廃止せずに自由通路の設置だけ行えば、踏切の利用は減るのではないかと。段階的に整備して交通量等の推移を確認してほしい	駅周辺でもあることから、無理な横断がある危険な踏切です。歩行者等の安全な通行を目的とした事業になりますので、自由通路の通行と、踏切の廃止も同時に行います。交通の切り替えによって混乱を生じさせないように、周知を徹底して行う予定です。
45	毎日車で通勤として藤沢314号線(藤沢652号線への抜け道)を利用しているので、廃止すると不便になる。死活問題であり断固反対する	藤沢314号線は、車の抜け道として利用されている実態は把握しており、多くの歩行者も利用しています。また、地域に住まわれている方から、通過している車が怖いとの意見もございます。県道から藤沢652号線を通るような交通の流れにすることで、地域や歩行者の安全を確保を目指していきたいと考えておりますので、ご理解いただきたいと思います。